

令和2年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和 3年 3月 31日
市立札幌啓北商業高等学校

1 本年度の重点目標

1. 思考力を高め、創造性を伸ばす学習態度を養う。
2. 規律と礼儀を重んじ、自律的・自主的な生活態度を養う。
3. 豊かな人間性とたくましい心身を養う。

2 本年度の経営方針

1. 教職員の共通理解をはかり、相互の信頼に基づく協力と指導体制を強化する。
2. 校務の責任の分担を明確にし、学校運営の効率化をはかる。
3. 保護者に適切な情報を提供し、学校運営への理解と協力を得るよう努める。

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

A…大変良い B…普通 C…良くない

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
学校教育目標等	生徒一人一人が学校生活に充実感と達成感を感じられるような目標設定と指導がなされているか。対応するアンケート項目 ⇒(教)問1~4(保)問1~3	A	目標が十分達成できていると判断。引き続き生徒一人一人に寄り添う指導を継続するとともに、目標を具体的に表示する事を意識する。	A	A
	生徒・保護者に対し、必要な情報が適切に発信され、説明が十分になされているか。 ⇒(教)問5(保)問4	B→A	新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休校を余儀なくされた。この間、必要とされる情報を可能な限り提供する中で、情報発信のあり方について工夫し、効率的な情報発信が行えた。(保護者メールの活用と学校HP掲載情報の適宜更新)	A	A
学校関係者評価委員会による意見		<ul style="list-style-type: none"> ・学校主導ではなく、学校が問題を提起して、現状から生徒のあるべき姿を導き出している。 ・昨年一年間は、新型コロナウイルス感染症対策を市教委と連携して行っている事で、十分な対策ができていた反面、部活動などの制限に対する保護者への発信が遅く感じられた。 ・生徒個人が目標設定することは難しいことと思いますが、「目的・目標・手段・行動」の4つに明確に分けて考えさせ、最終的に検証と分析までできれば理想と思います。 			
学習指導	生徒自身が積極的に、学力向上や資格取得に取り組むよう、適切な指導を行い、基礎的な学力の向上とともに、ビジネス教育の専門的知識と技術の習得がなされているか。 ⇒(教)問6~8(保)問5~7	C	「なぜ学ぶのか」「何を学ぶのか」学習の意義について考えさせる意識づけが必要。特に、本校入学時からスタートする商業科目の学習について、苦手意識を持たせない工夫が必要。また、引き続き家庭学習の必要性和効果の啓蒙を図る。	B	B
	授業に対する意識を高め、学習に集中して取り組ませるとともに、指導方法を工夫してわかりやすい授業を行うとともに、必要な情報を提供しているか。 ⇒(教)問9~12(保)問8~11	B→C	日々の授業の中で、「何を」「どのように」学び、学んだことで「何ができるようになるのか」が見える指導を教員一人一人が心がけ、わかりやすい授業を行う。「ティーチングからコーチングへ」教師の意識も変わる必要がある。	B	A

(様式2)

学校関係者評価委員による意見		<ul style="list-style-type: none"> ・問10で「授業の内容は理解しやすい」に「そう思う」を増やせるようになると、より一層よいと思いました。 ・新型コロナウイルス感染症対策による授業の遅れが発生し、生徒自身がどうして良いのかわからない状況が続いていたと思われる。今後もこの状況は続くと思われるので、創意工夫を持って取り組み、意識行動の改革に取り組んで頂きたい。 ・学習の意識づけは、生徒への原因追求より、相手を承認して信頼関係を深め、ここに適用したモチベーションを上げる指導をお願いします。 ・新学習指導要領の実施に向けて、授業内容、授業方法の改善に努めていただきたい。 			
分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
生徒指導	高校生らしい礼儀、マナーを意識させる指導を、共通意識をもって行うことで、生徒が集団の一員としての自覚を持ち、規律ある学校生活を過ごしているか。 ⇒(教)問17~22(保)問16~21	C→B	「高校生らしい礼儀、マナー」とはどのようなものか、具体的な基準を示すとともに、社会人として求められる、TPOに応じた立ち居振る舞いの定着を目指し、引き続き粘り強く取り組んでいく。	A	A
	ホームルーム、生徒会、部活動などを通して、生徒の自主性や主体性が発揮される取り組みをしているか。 ⇒(教)問23~26	A→B	新型コロナウイルス感染症対策のため、多くの学校行事や部活動を中止せざるを得ず、実施する場合も感染症対策を取りながらの活動だったことから、十分な取り組みを行う事が難しかった。今後も、重要な教育活動のひとつとして位置づけ、維持・継続と発展に努めていく。	A	A
学校関係者評価委員による意見		<ul style="list-style-type: none"> ・問23で、半数が「そう思う」となっており、嬉しく思います。 ・寝意識の追及は、あいさつ、整理整頓、清掃から。基本的流れが継続してできることが前提。 ・数多くの行事が中止になり大変でしたが、SNSなど通じ新たな取り組みが必要と感じた。 ・コロナ禍は完全に終息するには時間を要することから、学校行事、部活動をコロナ感染対策をしながら、工夫して引き続き行ってほしい。 			
進路指導	生徒一人ひとりに明確な進路目標を持たせ、進路決定・実現をはかる適切な指導がなされているか。 ⇒(教)問13(保)問12	B→A	就職希望者が全て内定し、進学希望者の多くがその進路実現を果たした。引き続き、生徒一人ひとりについての確かな実態把握に努め、進路に対する様々なニーズに応じた指導を行う。	A	A
	生徒の個性を的確に把握し、多様な進路希望に応じた適切な情報の提供と、きめ細かな進路相談がなされているか。 ⇒(教)問14~16(保)問13~15	C	今後も、保護者・生徒が必要とする情報や求める指導の実態把握に努め、より一層充実した進路指導に努める。	B	B
学校関係者評価委員による意見		<ul style="list-style-type: none"> ・厳しめに自己評価していますか。 ・新型コロナウイルス感染症で大変な状況の中、教員・生徒達が不安な中、自信をもって行動した結果である。 ・情報や指導の実態把握は、具体的に進める必要がある。(より一層充実したなど具体的ではない。) ・保護者の意見として、進路相談時間増の希望があることから、オンライン等の活用等、生徒の将来を考えた、主張的な相手が受け取りやすい言い方で情報を発信してほしい。 ・保護者の求める情報の提供に努めていただきたい。 			

(様式2)

健康 安全	安全な生活態度の育成、健康の保持・増進を促進し、環境衛生の向上がはかられているか。 ⇒ (教) 問 2、22 (保) 問 2、21	B→A	新型コロナウイルス感染症対策における手指消毒や施設消毒が徹底され、環境衛生の向上と校内における安全で健康な生活が保たれている。本校の伝統となっている挨拶や美化の維持についても、校内だけではなく公共の場においても、生徒の意識醸成をはかる。	A	A
学校関係者評価委員会による意見		<ul style="list-style-type: none">・コロナ対応もあり、対応が大変であったことと思います。・消毒液など確保に努め、多くの感染者の発生もなく、教員・生徒の皆様へは敬意を表します。・この先まだ続くと思われるので、今以上に感染症対策の発信が必要となります。・いじめ・家庭環境の悪化等で、生徒が精神疾患等に陥りやすい時代なので、スクールカウンセラーを中心に相談しやすい状況づくりを引き続きお願いします。・引き続き、感染予防に努めていただきたい。			

令和元年度から評価が変わったものは→の後に令和2年度の評価を記載